

西区のまちづくりの方向性について

現行計画に基づく取組状況

第5次広島市基本計画の将来像

地域資源

海・山・川の自然や歴史・文化にふれることのできるうおいのまち
海や山地部の緑地、太田川放水路をはじめ、かつての西国街道、三瀧寺などの多様な資源を生かしながら、うおいのあるまちづくりを進める。

にぎわい

様々な人が集い、交流する、楽しさあふれるにぎわいのあるまち
子どもや高齢者、障害者、外国人など、様々な人が集い、交流する、楽しさあふれるにぎわいのあるまちづくりを進める。

にぎわい

産業の集積や交通拠点を生かした、人と物・情報が行き交う活動的なまち
道路・交通網の体系的な整備を進め、井口・商工センターなどにおける産業の集積やJR駅などの交通結節機能を生かしながら、人と物・情報が行き交う活動的なまちづくりを進める。

福祉

コミュニティ

防災・防犯

人と人のつながりでつくる、みんながやさしい、安全・安心で快適なまち
人と人のつながりを通して次代の人材を育てるとともに、家族や地域の人々の心が通い合い、みんながやさしい、安全・安心で快適なまちづくりを進める。

環境

一人一人が行動し、人にやさしい環境を未来に引き継ぐ美しいまち
区民一人一人が行動し、地球温暖化などの環境問題に取り組むことにより、人にやさしい環境が未来に引き継がれる美しいまちづくりを進める。

区の魅力と活力向上推進事業(平成24年度～)

地域資源

地域資源を活用したまちづくり
西区は、太田川放水路や天満川などの河川や、宗箇山(三滝山)、鈴ヶ峰などの山々に囲まれた自然豊かな地域で、西国街道や三瀧寺などの歴史や文化資源にも恵まれています。「歴史散策会」や「西区やまなみハイキング」など、地域の魅力を活用したまちづくりを進めます。

- 三滝の自然や歴史の活用
- 西区やまなみハイキングルートの活用
- 西国街道沿線の歴史・文化の活用
- 子ども神楽の継承支援

にぎわい

にぎわいのあるまちづくり
区内には、横川、己斐などの交通上重要な地区や井口・商工センターなどの流通の拠点があり、人と物・情報が行き交っています。また、公園、広場、河川敷など大勢の人が集える場所がたくさんあります。「西区民まつり」など、これらを活用したにぎわいのあるまちづくりを進めます。

- 水辺環境施設を活かしたイベントの開催
- 出会いと交流の推進
- 花を活用した「もてなしの場づくり」の推進

福祉

コミュニティ

環境

元気アップをめざしたまちづくり
少子・高齢化や、都市化の進展などによりコミュニティ意識の希薄化が、西区においても進んでいます。また、環境問題に対する区民の意識も高まっています。このような状況を踏まえ、健康で元気に暮らせるまちづくりや人にやさしい環境を未来に引き継ぐ住みよい地域づくりを進めます。

- 環境保全意識の向上促進
- 夢はぐくむのびのび子育て
- 西区ゆかりのトップスポーツクラブの支援

行政支援

住民が活動しやすいまちづくり
住民主体のまちづくりを推進する上での課題やニーズを把握し、適切な支援を行うなど、住民自らが活動しやすいまちづくりに取り組みます。

- まちづくりアイデア等の募集・活用

委員のみなさんが感じる身近な課題

- 活動の担い手が不足している。
- 町内会に入っている人が少ない。
- 子どもが少ない。
- 一人暮らしの高齢者が増えた。
- 隣近所にどのような人が住んでいるか分からない。
- 災害に対する備えが十分ではない。
- 世代を越えた交流がない。
- まちに活気がない。

10年間の主な出来事

- 西区の人口(外国人を含む)は増加(5,219人増)
平成20年3月末 平成30年3月末
184,641人 189,860人
- 西区の外国人人口は増加(786人増)
平成20年3月末 平成30年3月末
3,397人 4,183人
- 西区の65歳以上人口の割合は増加(5.4%増)
平成20年9月末 平成30年9月末
17.3% 22.7%
- アンジュヴィオレ広島が設立(平成23年度)
- 広島ヘリポート供用開始(平成24年度)
- 広島高速3号線(商工センター～吉島間)開通(平成25)
- 消防航空隊基地の開設(平成25年度)
- 広島ドラゴンフライズが設立(平成25年度)
- 8.20豪雨災害により大きな被害が発生(平成26年度)
- 商工センターに大型商業施設オープン(平成29年度)
- 商工センターで第1回JBCF広島クリテリウムが開催(平成30年度)
- 平成30年7月豪雨により大きな被害が発生(平成30年度)

現在進みつつある事業等

- アストラムライン延伸、西広島駅及び周辺の整備
- 一般県道伴広島線の整備
- JR横川駅高架下耐震補強工事
- 広島西飛行場跡地の活用
- 中央卸売市場の建替え
- 広島商工会議所が国際会議や見本市などを開ける新施設の候補地として、商工センター地区と広島西飛行場跡地を提言
- 新井口駅周辺バリアフリー関連事業
- 高齢者地域支え合い事業
- 避難行動要支援者避難支援事業

区のまちづくりの方向性(事務局案)

現状・課題

太田川放水路や天満川などの河川が広島湾に注ぎ、三滝山から鈴ヶ峰周辺に連なる山々に囲まれるなど恵まれた自然環境を有している。また、かつての西国街道沿いの街並みや三瀧寺など歴史・文化資源も豊かである。

地域資源

地域資源を活用したまちづくり
太田川放水路や天満川、宗箇山(三滝山)や鈴ヶ峰などの豊かな自然や、西国街道、三瀧寺などの歴史や文化資源を生かしたまちづくりを進める。

現状・課題

少子化・高齢化の進展やマンション居住世帯の増加などにより、町内会・自治会への加入率が低下し、地域におけるコミュニティ意識の希薄化が課題となっている。

横川、己斐といった交通結節点を有するとともに、井口・商工センターの流通業務団地や大規模商業施設など多様な都市機能が集積した地域である。今後、さらにアストラムラインの延伸や広島西飛行場跡地の整備などにより、都市機能の強化が見込まれる。

にぎわい

にぎわいのあるまちづくり
子どもから高齢者、外国人などの様々な人や物・情報が行き交うにぎわいのある活動的なまちづくりを進める。

福祉

コミュニティ

元気アップをめざしたまちづくり
人と人のつながりを通して次代の人材を育てるとともに、みんなで助け合い、支え合う健康で元気なまちづくりを進める。

現状・課題

近年、集中豪雨や台風等の自然災害による大きな被害が発生しており、加えて、巨大地震の発生リスクも高まっていることから、災害に強いまちづくりを進めるとともに、犯罪や事故が起これにくく、ごみのポイ捨てや落書きのない安全・安心で快適なまちづくりを進める必要がある。

防犯・防災

環境

安全・安心で美しいまちづくり
災害への備えを充分に行うとともに、犯罪や事故の起こりにくい、安全・安心に暮らせるまちづくりを進める。また、ごみのポイ捨てや落書きのない美しいまちづくりを進める。